

(様式2) 演者の利益相反自己申告書
 演者の利益相反自己申告書 (演者全員分)

演題名 : _____

講演日 : (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

演者名 : _____

(演者全員について、講演時から過去3年間を対象に、発表内容に関する企業・組織または団体とのCOI状態を演者ごとに自己申告記載)

なお、「年間」とは暦年とし、過去3年間(足掛け4年間)に該当がある場合に「有」としてください。

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
①報酬額 1つの企業・団体から100万円以上	有・無	
②株式の利益 1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有	有・無	
③特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤原稿料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑥研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体から、研究経費を共有する所属部局(講座、分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が100万円以上	有・無	
⑦奨学(奨励)寄附金などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部署(講座、分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が100万円以上	有・無	
⑧企業などが提供する寄附講座 (企業などからの寄附講座に所属している場合に記載)	有・無	
⑨旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	

(本COI申告書は講演後3年間保管されます)

申告日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

代表演者 (署名) _____